

SFTS(重症熱性血小板減少症候群)の治療のため受診中あるいは受診経験のある 患者様またはご家族の方へ 臨床研究に対するご協力をお願い

香川大学医学部附属病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を用いた臨床研究を実施しております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。本研究を実施することによる患者様への新たな負担は一切ありません。

本研究についての詳しい情報を希望される場合、本研究への協力を希望されない場合には、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を希望されない旨のご連絡を頂いた場合、検体や診療情報は利用せず、研究対象から除外させていただきます。また、他の研究機関への情報提供も行いません。

【研究課題名】

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)患者のCT所見の特徴と予後予測因子に関する検討

【研究の目的】

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)患者の診療を通じ、患者は特徴的なリンパ節腫脹を呈していることが多いことがわかりました。CT所見の特徴を明らかにすることで診断的価値を検証し、検査データを元にSFTSの予後予測因子の検証を行うことを目的とします。本研究は多機関共同研究として実施します。

【対象となる方】

2013年1月1日～2024年12月31日にSFTSと確定診断された患者様

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報:

- 1) 患者基本情報: 年齢、性別、居住地(山間部)、農業従事歴、動物飼育歴、基礎疾患、ステロイド使用、入院中の転記
- 2) 症状および身体所見: 発熱、下痢、嘔気、意識障害、リンパ節腫脹、圧痛の有無、皮疹、ダニ咬傷痕
- 3) CT所見: リンパ節腫脹、リンパ節周囲の脂肪織濃度の上昇、長径
- 4) 血液検査(血算、生化学、凝固、フェリチン、Dダイマー)
- 5) 血球貪食症候群(HLH)の有無

【研究期間】 倫理委員会承認日から **2027年3月31日**

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者様を特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

香川大学医学部附属病院 感染症教育センター 福盛 勇介

【問い合わせ先】

〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 TEL:087-898-5111